

まち 木の香る都市づくり事業

事業概要 & 事例ガイドブック



愛知県は、県民の方が利用する
PR効果の高い民間施設等の
県産木材の利用に対して
支援をしています。

補助内容及び補助対象経費

多くの県民が利用するPR効果の高いモデル的な県内の民間施設等での、**あいち認証材※**を利用した木造化、内装木質化、木製備品を導入する経費。
(ただし、国庫補助事業、その他の補助金の交付の対象となる経費は除く)

※あいち認証材：愛知県内で産出されたことを、愛知県産材認証機構の認定事業者が証明した素材、製材品、木製品。

事業内容	補助対象経費
① 木造化	木工事資材費（構造材、下地材等）
	施工費
② 内装木質化	内装資材費
	施工費
木造化、内装木質化と併せた ③ 木製備品導入	備品購入・製作費
	取り付け費

木製備品については、木造化、内装木質化と併せ導入するものに限る。

(備品導入と併せた木造化、内装木質化については、年度内に完了する国庫補助事業等による施設整備も可)
補助対象経費は、原則、あいち認証材を利用する部分に限る。

補助率等

1/2 以内

(ただし、木造施設の場合、床面積1㎡当たり10万円を乗じた額のいずれか低い額とする。)
(また、木製備品の導入は、1施設当たり300万円を補助限度額とする。)

補助対象者

民間事業者、市町村、地方公共団体が出資する法人、PFI事業者、あいち認証材の利用に取り組む木材関連業者等の組織する団体、NPO法人等

募集期間

2024年4月1日(月)～2024年5月17日(金) 午後5時必着

補助対象事業の選定

応募書類について、**外部有識者等を含む事業選定委員会における選定結果を踏まえ、補助対象事業及び補助金上限額を決定**します。

なお、選定に当たっては、県産木材の利用における、PR効果、木の良さの訴求力、新規性、積極性、技術的波及性などについて総合的に判定します。

事業対象期間

年度内に着手・完了するもの。

ただし、完了期日は2025年3月14日とする。

事業内容	事業着手	事業完了
① 木造化	対象部分の木工事に着手した時点	建て方まで終了するもの
② 内装木質化	対象部分の木工事に着手した時点	対象部分の施工が完了するもの
木造化、内装木質化と併せた ③ 木製備品導入	対象製品の発注時点	対象製品の設置が完了するもの

木造化 (補助額上限：床面積(㎡)あたり最大10万円)



(例) 床面積200㎡の場合

補助額の上限は、

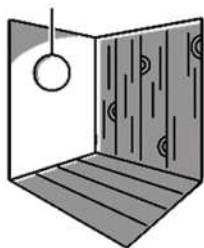
$$10\text{万円}/\text{㎡} \times 200\text{㎡} = 2,000\text{万円}$$

ケース	本工事資材費	施工費	補助率	補助額
1	(2,400万円 + 800万円)		× 1/2	→ 1,600万円
			= 1,600万円	

ケース	本工事資材費	施工費	補助率	補助額
2	(3,200万円 + 1,200万円)		× 1/2	→ 2,000万円
			= 2,200万円	

補助上限が
2,000万円のため

内装木質化 (補助額上限：なし)



木質内装資材費	施工費	補助率	補助額
(400万円 + 200万円)		× 1/2	→ 300万円
		= 300万円	

木造化、内装木質化と併せた

木製備品導入 (補助額上限：1施設あたり最大300万円)



木質備品購入費 木質備品製作費	取付費	補助率	補助額
(500万円 + 150万円)		× 1/2	→ 300万円
		= 325万円	

補助上限が
300万円のため



ささしま高架下オフィス 名古屋市中村区（木造化）

東海道新幹線高架下に建設された、木造2階建てのオフィスビル。

高機能繊維と木材のハイブリッド新素材の梁を採用することで、柱のない広いオープンスペースを確保し、開放的なオフィス空間を創出しています。

主要構造材には愛知県東三河産のスギ材を使用。

商業施設が集まるエリアにあり、施設横を走る鉄道の車窓や街路から、ガラス張りの外壁を透して木造構造を見ることができます。

烏森オフィス（木造化）

名古屋市中川区

トラス構造の採用により、木を現しつつ、柱のない広いオープンスペースを確保し、開放的なオフィス空間を創出した大型賃貸オフィス。

内部からは県産木材を使用した屋根大梁や2階床梁を見ることができます。

当該地は、名古屋駅に近く、JR関西線、あおなみ線、近鉄線に囲まれた敷地に立地し、鉄道の車窓からガラス張り外壁を通して、特徴的な木構造を見ることができます。





名古屋金山ウッドシティビル 名古屋市熱田区（内装木質化）

構造にCLT※を用いた都心の中層木造賃貸オフィスビル。

県産スギ材で木質化された室内空間は心地良いとテナント入居者から好評を得ています。

金山駅近くの線路沿いに立地しているため、鉄道の車窓から、県産スギ材を使った外装ルーバーの特徴的なデザインを見ることができます。

（※ CLT：Cross Laminated Timberの略称で、小断面の板材を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料）

名古屋ビルディング桜館 名古屋市中村区（内装木質化）

名古屋駅と国際センター駅の間に立地している、事務所、飲食店などが入った12階建ての複合ビル。

1階のエントランスホールには、あいち認証材を使い、木質化しています。クリアな保護塗装により、木材そのものの暖かい表情を見せています。

人通りの多い道路からはエントランスの木質化部分が見え、多くの人に木材の魅力が伝わる施設になっています。





あおぞら学童保育クラブ 名古屋市緑区（木造化）

名古屋市内に建築された「木造板倉造りの学童保育所」。心地よい肌触りの無垢材に囲まれた空間で、子供たちがのびのび生活しています。

材料には愛知県産木材を使用しており、材料の一部には2019年に愛知県で開催された第70回全国植樹祭で使用した県産木材を再利用しています。

同クラブは、学童施設の木造・木質化を広めるため、全国に情報発信しています。

豊ペガサス児童クラブ 豊橋市（木造化）

天然乾燥材を使用した放課後児童クラブ・地域開放スペース。

天然乾燥したあいち認証材を使用し、木の香りや艶などの魅力を活かすように屋根の小屋組みを現しにしています。

手触りが気持ち良い丸太の柱などの構造材のほか、床材や建具、造作家具などもあいち認証材を活用しており、子ども達が木のあたたかさを感じながら、のびのびと過ごせる施設となっています。





認知症高齢者グループホーム 風の杜ふくろう（木造化）

岡崎市

一般的な在来工法と比べて、約3倍の木材を使用すると言われている日本の伝統工法「板倉造り」を採用した福祉施設。

横架材には愛知県産ヒノキの無垢材を使用しています。

板倉造りの特徴を生かし、内装は愛知県産杉材の羽目板現しとなっており、木材の持つ断熱性能や調湿効果を活かすことによって、利用者や来訪者が木の香りや肌触りを体感しながら快適に過ごせる空間となっています。

就労継続支援B型事業所 とこはぐ大府（木造化）

大府市

梁や柱にあいち認証材を使用し、広がりのある空間で木材を効果的に見せるデザインとしています。

連続するガラスサッシにより、外部とつながる開放的なつくりとなっており、外からも木構造を見ることができます。

建物内のテーブルにも愛知県産木材を使用しており、利用者が日常的に木のぬくもりを感じられる施設となっています。



木材利用をすすめ、山から街まで緑豊かな愛知へ



表紙写真

右：名古屋ビルディング桜館(名古屋市)

左上：烏森オフィス(名古屋市)

左下：名古屋金山ウッドシティビル(名古屋市)

愛知県 農林基盤局 林務部 林務課 あいちの木活用推進室

WEB： <https://www.pref.aichi.lp/soshiki/rinmu/>

TEL：052-954-6445

令和6年3月29日発行

